

## 1 化学物質等及び会社情報

## 製品

製品名           ハイドロ・スカイ  
製品コード       SKY-SP

## 供給者情報

会社名           株式会社ハイドロ・スカイ  
住 所           東京都墨田区業平4丁目11番9号  
電話番号         03-5637-8834  
Fax 番号         03-5637-8874  
メールアドレス   [hydro@hydro-sky.co.jp](mailto:hydro@hydro-sky.co.jp)

## 推奨用途及び使用上の制限

コンクリート、モルタルの中性化抑止、エフロレッセンス(白華現象)の抑止、予防  
コンクリート打ち継ぎ面のレイタンス処理、漏水注入処理の副資材 等

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類  
ラベル要素

## 絵表示



注意喚起           危険  
危険有害性情報     ・素手で取り扱おうと皮膚の薬傷を起こす  
                      ・飲み込むと有害

## 取扱注意

予防策            ・保護手袋 / 保護眼鏡 / 保護面 / 保護衣を着用すること。  
                      ・取扱後はよく洗うこと。  
                      ・粉塵またはミストを吸入しないこと。  
対応                ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。  
                      ・皮膚または髪に付着した場合、速やかに洗髪または衣類を着替える。  
                      ・皮膚を流水で洗うこと。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。  
                      ・目に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用して  
                      いた場合直ぐに外し、同様に良く洗うこと。直ちに医師に連絡すること。  
                      ・飲み込んだ場合、気分が悪い時は医師に連絡すること。無理に吐かせない事。  
保管                ・指定した場所に保管する。  
廃棄                ・廃液、使用後の容器は、関係法令に基づき、自社で適正に処理するか、許可を  
                      受けた廃棄物処理業者に依頼すること。

## GHS分類に該当しない他の危険性

・本製品は金属腐食性がある可能性があるため、アルミニウム、亜鉛、スズ、  
銅、鉛等の金属容器に保管しない事。鋼鉄製またはポリ容器に保管すること。

## 3. 組成及び成分情報

単一化学物質・混合物の区分：混合物  
化学名または一般名       : ハイドロ・スカイ SKY-SP  
含有量                     : 26% 残りは水分  
化学式または構造式       :  $\text{Na}_2\text{O} \cdot n\text{SiO}_2 \cdot x\text{H}_2\text{O} \cdot (\text{Li}_2\text{O})(\text{SiO}_2)_4$   
CAS No.                   : 1344-09-8・12627-14-4  
官報公示整理番号         : 1-508

#### 4. 応急措置

##### 吸入した場合

被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、衣服、ネクタイ、ベルトなどをゆるめる。

##### 飲み込んだ場合

水でよく口の中を洗浄し、直ちに医師の診察を受ける。

##### 目に入った場合

直ちに清浄な流水で15分以上洗浄した後、医師の診察を受ける。

##### 皮膚に付着した場合

汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぎ捨てる。皮膚を多量の水で洗浄する。

#### 5. 火災時の措置

##### 消火剤

本製品自体は燃焼しない。

##### 消火方法

周辺火災の場合は、速やかに容器を安全な場所に移す。

関係者以外は安全な場所に退去させる。

容器が破壊され、製品が溶けだした場合アルカリ性を示すため中和処理が必要。

##### 消化を行う者の保護

保護眼鏡、保護手袋、防護衣、ゴム長靴等を着用すること。

#### 6. 漏出時の措置

##### 人体に対する注意事項

作業の際には、保護具を着用する。特に目に入らないように安全眼鏡等を使用する。

##### 環境に対する注意事項

アルカリ性の為、改修時に海、河川等に流入しないようにする。

##### 除去方法

漏出した場合にはロープを張るなどをして関係者以外の立ち入りを禁止する。

少量の場合はウエス等で拭き取る。

多量の場合には、土壌等で拡散防止を計ってから、ポンプ等でドラム、タンク等に出来るだけ回収する。回収できない残留分は塩酸や硫酸などで注意深く中和し、多量の水で洗い流す。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

##### 取扱い

技術的対策 : 漏れ、あふれ、飛散しないよう注意する。

作業者の暴露防止 : 保護具（ゴム手袋・眼鏡等）を必ず着用する。

注意事項 : 目、皮膚、衣類との接触を避ける。

##### 保管

適切な保管場所 : 混載禁止物質ではないが、酸類との混触を避ける。日陰の乾燥した場所に保管する。0°C以下では凝固する可能性があるが加熱すると元に戻る。

#### 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 設定されていない。

許容濃度 : 設定されていない。

設備対策 : 作業者が直接暴露されないように、できるだけ密閉化した設備又は局所排気装置を設ける。

取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設ける。

##### 保護具

呼吸用保護具 : 防毒マスク

手の保護具 : ゴム手袋

目の保護具 : 保護眼鏡

皮膚及び体の保護具：一般作業着

**9. 物理的及び化学的性質**

物理的状态：無色透明液体又は半透明液体  
臭い：無臭  
pH (20 土)：10~12  
融点：0°C以下  
沸点：約 101°C  
引火点：不燃性  
発火点：不燃性  
爆発範囲：不燃性  
蒸気圧：情報なし  
蒸気密度：情報なし  
比重：1.03~1.15g/ml (20°C)  
溶解度：水に任意の割合で溶解、アルコールに不溶  
分解温度：情報なし

**10. 安定性及び反応性****安定性**

非常に安定した物質であり、過熱による分解や燃焼、自然発火性は無く、水・空気との接触による反応性は無い。

**反応性**

無機・有機酸と反応して、ゲルを生成する。重金属、アルカリ土類金属の各塩はケイ酸ナトリウムに作用して金属ケイ酸塩の水和物の沈殿を生じる。

**避けるべき材料**

アルミニウム、スズ、亜鉛

**危険有害な分解生成物**

アルミニウム、亜鉛などの金属と反応して、可燃性の水素ガスを発生する。

**11. 有害性情報****急性毒性**

：経口	飲み込むと有害のおそれ
：経皮	皮膚に接触すると有害のおそれ
：吸入	吸入すると有害のおそれ

**皮膚腐食性・刺激性  
目に対する重篤な損傷**

：軽度な皮膚刺激  
：目刺激

**12. 環境影響情報**

水性環境有害性：情報なし  
残留性・分解性：情報なし  
生態蓄積性：情報なし  
移動性：情報なし

**13. 廃棄上の注意****残余廃棄物**

廃棄に於いては関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。  
都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託すること。  
廃棄物が少量の場合の処理に際しては、清水を用い5倍以上に希釈して放流する。

**汚染容器・包装**

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

**14. 輸送上の注意****国際規格**

## 海上規制情報及び航空規制情報

国連分類	非該当
国連番号	非該当
品名(国連輸送名)	非該当
容器等級	非該当

**国内規格**

## 陸上規制情報

## 海上規制情報及び航空規制情報

国連分類	非該当
国連番号	非該当
品名(国連輸送名)	非該当
容器等級	非該当

**15. 適用法令**

- |               |        |
|---------------|--------|
| (1) 化審法       | : 該当せず |
| (2) 労働衛生法     | : 該当せず |
| (3) 毒物及び劇物取締法 | : 該当せず |
| (4) 火薬取締法     | : 該当せず |
| (5) 高圧ガス保安法   | : 該当せず |
| (6) 消防法       | : 該当せず |
| (7) 化審法       | : 該当せず |
| (8) 船舶安全法     | : 該当せず |
| (9) 海洋汚染防止法   | : 該当せず |

**16. その他の情報**

## 記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できた情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価についてすべてを保証するものではありません。危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないため、取り扱いには十分注意して下さい。注意事項は通常の取り扱いを対象にしたものであり、それ以外については使用者の責任に於いて、安全対策を実施の上取扱ください。

## 記載内容の問合せ先

〒130-0002

東京都墨田区業平 4-11-9

株式会社ハイドロ・スカイ

電話番号 03-5637-8834

Fax 番号 03-5637-8874

メールアドレス [hydro@hydro-sky.co.jp](mailto:hydro@hydro-sky.co.jp)

## 記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できた情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価についてすべてを保証するものではありません。危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないため、取り扱いには十分注意して下さい。注意事項は通常の取り扱いを対象にしたものであり、それ以外については使用者の責任に於いて、安全対策を実施の上取扱ください。